

2007 年度海外留学プログラム 参加者アンケート

このアンケートに記載された情報は衣笠国際センター・BKC国際センターにて管理をし、今後のプログラム改善の参考や、プログラムに関する情報提供に利用します。以上の目的以外には使用せず、成績評価にも影響しません。

プログラム：異文化理解セミナー _____ 派遣先大学/機関アルカラ大学 _____

公開しても差し支えなければ、以下に氏名、学部、連絡先、回生、性別を記入してください。

氏名： _____ 産業社会 _____ 学部/研究科 _____ インスティ
テュート

E-mail： _____ 2 _____ 回生 男・女

* 以下、回答は、該当するものに○印をつけ、記述はできるだけ具体的に記入してください。

1. 現地での講義について

内容・レベル、使用教材、テストについて：

初日にクラス分けテストがあり、それによって2クラスに分けられました。

テストには全ての活用が出てきました。全く分からなかったです・・・。

上のクラスでは過去形や接続法を習っていきました。

全てスペイン語ですが、現地の先生はボディランゲージなど交えながら詳しく解説してくれたので、なんとかついていけました。

テキスト：vuela 3 (Libro del Alumno & Cuaderno de Ejercicio)

クラス数と受講人数（クラス分け方法）、本学以外の学生の参加：

2クラス テストで13人と11人のクラスに分けられました。本学生のみでした。

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

授業はみんながいるので、楽しく学ぶことができます。基本的な活用は予習していった方がついていきやすいと思います。

② 現地研修語によるレポート・プレゼンテーションなど

取り組んだテーマ：スペインの観光事業について。

事前準備・現地でのリサーチ方法：日本で関連本を借りて持って行きました。インターネットでも少しだけ調べて資料を持って行きました。現地では先生に関連資料を見せてもらいました。

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

レポートのテーマなどは関心のあるものなら、何でもOKでした。気楽に書いていきます。

2. フィールドトリップについて

行き先・行程について

トレド・バルセロナ(二泊三日)・セゴビア・アンダルシア地方(グラナダ・コルドバ・セビージャ)

フィールドトリップについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス(携行品等):

フィールドトリップでは、歴史的に重要な建築物や様々な遺跡を見れました。かなり楽しかったです。

携行品は、「地球の歩き方」や「指差し会話帳」などがあった方がさらに楽しめます。

それぞれの遺跡の説明や経緯が書いてあるので役立つし、道を探す時、計画を練る時にも重宝します。

「指差し会話帳」では、現地料理とかを調べるのに役立ちました。

3. 現地の環境について

① 現地キャンパスについて

自習環境について 大学の地下にパソコンルームがあって、日本語を使えるのが1台だけありました。

その他の施設・設備についてコメントと次年度参加者へのアドバイス:

大学の近くにはインターネットカフェがけっこうあり、日本語対応しているものもあります。

② 住居について(当てはまるものに○)

・寮 or ホームステイ or その他()

・食事は?: 自炊 or 食堂 or 外食 or その他(ホームステイ先の方が作ってくれます。たまに外食)

・食費は?: プログラム費用に含む(食) or 別途実費負担

・寝室は? : a. 1人部屋 b. 相部屋(名でシェア→ルームメイトは 立命館生 or 現地学生 or その他)

・共有施設は?: a. キッチン b. トイレ c. シャワー d. 無し(すべて自分ルームメイト専用)

・洗濯は? : ランドリー 有 or 無 洗濯機の使用 可 or 不可 or 洗濯してくれた

・家族構成 or 寮の住人の構成は?: 仕事をしているおばあさんの一人暮らし。

・寮 or ホームステイについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス:

ホームステイ先は人それぞれ様々です。私の場合は、働いている方で、食事は一緒に食べられませんでした。何人も外国人留学生を受け入れていて、慣れていてお互い楽しく過ごせたと思います。

お土産は用意したほうがいいです。最初のほうに話のネタになります。日本食を準備して行って、現地で作ってあげるととても喜んでくれました。

<2 箇所以上に滞在した場合は、上欄と同じ内容を他の箇所について記入>

③ パソコン・インターネット環境について(当てはまるものに○)

- ・パソコン利用場所は？： 大学 (約8__台あり) or ホームステイ先・寮 or その他 ()
- ・ノートパソコンを日本から持参しましたか？： 持参した or 持参しなかった
- ・インターネットへのアクセスは？： 自室から可能 or 一定の場所から可能 () or 不可能
- ・日本語ソフトは？： 読める or 入力できる or 読み・入力ともに可能 or どちらも不可能

その他気付いた点と次年度参加者へのアドバイス：

パソコンなくても大丈夫でした。写真も現地のカメラ屋さんで CD-R に入れます。

4. 現地学生・スタッフとの交流イベント等について

内容：歓迎パーティはなかったですが(自分たちでした?)、初日に大学の先生にアルカラを案内してもらいました。授業が全て終わった後にもパーティをして、先生にも参加してもらいました。

次年度参加者へのアドバイス (あらかじめ用意したほうがよいもの、服装・靴など)：

あらかじめ用意するものは特になかったです。

5. 事前学習について

事前に学習しておいてよかったこと

現地の情報をたくさん提供してくれて、役立ちました。スペイン語も少しだけ勉強できました。

事前に学習しておけばよかったと思うこと

もっとスペイン語を勉強しとけば良かったと思いました。

6. その他

① 今回のプログラム費用以外に、現地で使った費用はいくら位ですか？

約 _____ 14万 _____ 円 または 現地通貨で 875 ユーロ _____ くらい

持参したお金： 15万 _____ 円相当 (十分だった or 不十分だった)

② 主にお金はどのように持参しましたか？ (複数回答可)

a. 現金 b. トラベラーズチェック c. クレジットカードを利用 d. 国際キャッシュカードを利用

e. その他 ()

お金・現地物価についてのコメント

国際キャッシュは役に立ちました。

③ 持参したほうが良いもの、不要なものがあれば教えてください。

必要なもの

国際キャッシュカード

不必要なもの

トラベラーズチェックは使いにくいそうです。

④ 実際にプログラムを体験しての全体の感想や、来年度参加者へのアドバイス、メッセージ等記入してください。

私にとっては今回が初めてのホームステイで、最初はすごく不安でしたが、現地のママは優しく、授業もみんなと一緒に楽しく受けれたので、ほんとうに良い経験になりました。バルに行って、現地の人達と会話するのが一番楽しかったです。一ヶ月も一緒に過ごすので、参加したメンバーとはすごく仲良くなれます。一ヶ月でいろんな経験ができました。参加してよかったと思います。

現地で困った時は日本人メンバーが助けてくれるし、ホームステイもけっこうななんとかなるものです。気楽に異文化に触れて、楽しんで下さい。あと、ホームステイ先では積極的に自分から話しかけていかないと、無口な子だと思われてしまうそうです。

⑤今後、募集説明会や事前ガイダンス、留学フェアなどを行う場合に、協力(体験談を話してもらうなど)をお願いする際、協力をお願いしますか。

- ① 協力してもよい
- ② 協力できない

7. 写真提供のお願い

プログラム紹介のための写真の提供をお願いします。写真をこのページに添付するか、データを持参して衣笠国際センター・BKC国際センター窓口に出してください。

ご協力ありがとうございました。記入済みアンケート用紙は、2008年3月31日（月）までに、コースツール内「課題」セクションより提出するか、印刷の上、衣笠国際センター・BKC国際センター窓口の専用回収箱に提出してください。

立命館大学衣笠国際センター・BKC国際センター